

開会挨拶

今脇資郎（会長）

地球物理学教室の同窓会（略称：京大知球会）の講演会にご参加いただきありがとうございます。京大知球会は2003年に設立され、毎年春に講演会・総会を開催しています。今回が21回目です。新型コロナウイルス対策のため、去年と一昨年はオンラインのみでの開催でしたが、今回は初めて、対面とオンラインを組み合わせたハイブリッドで開催しています。対面の会場には約30名の会員が参加し、オンラインのZOOMには40名を超える会員から参加申込みがありました。講演会は、知球会会員だけではなく一般市民の方にも公開していて、今回はYouTubeで視聴していただいています。



講演会では、例年、知球会会員で、叙勲を受章された方、学会等で大きな賞を受賞された方、その春に退職される教室関係の先生方、そして地球物理学関係の大学院で修士論文賞を受賞された方に講演をお願いしています。

今回は、3年前に宇宙航空研究開発機構の宇宙科学研究所からこちらの地磁気センターに着任された松岡先生、最近、地球電磁気関係の学会で奨励賞を受賞された新進気鋭の中村先生、防災研究所と数理解析研究所で流体力学の分野で活躍され3年前に定年を迎えられた山田先生、地震予知の研究に長年携われこの3月に防災研究所を退職される飯尾（いとお）先生の4人の先生方にご講演をお願いしています。また、修士論文賞を受賞された岡崎さん、山科さん、漁野（りょうの）さんにも講演していただきます。このように、研究を始められたばかりのフレッシュな方、新進気鋭の方、研究の円熟期の方、研究をほぼ終えられた方など、色んな方から多岐にわたるテーマについて話が聞けそうで、大変楽しみです。

なお、ご不便ですが皆さんマスク着用をお願いします